

高森町サッカー場ゼロカーボン事業（リース事業）  
質問書への回答

No.	質問の内容	回答
1	<p>●企画提案書に関して 実施要項</p> <p>① 10.(1)イ 1提案につき1案のイメージをお伝えください。 複数案の提案の事例を教えてください</p> <p>② 別表3 5. 独自提案において、地域貢献や環境学習等の複数提案は可能か</p> <p>③ 見積書 記入例を参考に作成をしますが、「設計書」の種目別内訳は提出が必要か</p> <p>●システムに関して</p> <p>① 余剰電力 今現在は、余剰電力の逆潮流は電力会社で認められていないが、稼働時には、逆潮しないシステムを導入して稼働しなければならないか。またそれらの機器の導入、設定に関して見積に入れなければならないか。(RPR等)</p> <p>② 設置場所 旧浄水場ではなくクラブハウスの屋根にモジュール設置をしない理由を教えてください</p> <p>③ 蓄電池 パワコンと蓄電池を連動制御するEMSが必要ですが、それらが設計書等には記載がありませんがどのように対応すればよろしいでしょうか</p> <p>④ 蓄電池 蓄電池のPCS30kwに対して、パワコン10kw1台のみ蓄電池と接続されているシステム設計ということで宜しいでしょうか(図面番号E-06)</p>	<p>・実施要領や仕様書、設計書に基づき、最善と思われる設備の設置方針等を1案のみご提案ください。(1案の中に複数のパターンの企画も認められませんのでご注意ください。)</p> <p>・複数の中からいずれかを実施するような提案は、複数提案となりますので、認められません。(いずれかではなく全てを実施する提案となっている場合は、1案の扱いとなります。)</p> <p>・見積書の様式は任意です。実施要領「9. 企画提案書等の提出 (1) 提出書類 ④見積書」に記載されている内容をご確認の上、必要があれば提出してください。</p> <p>・電力会社からの接続許可後に設備等を稼働する予定のため、逆潮流しないシステムの導入は提案時点では不要です。</p> <p>・町の所有する建物ではないことや、設計時において、雨漏りのリスクが低いモジュール設置方法がなかったためです。</p> <p>・E-6 参照 EMSの金額は設計書の蓄電池項目に含まれています。</p> <p>・お見込みのとおりです。</p>
2	<p>●スコットトランス</p> <p>図面・内訳書に「スコットトランス」の記載がありますが、用途に変更なければ「スコットトランス」ではなくて、相当品を使用しても良いか</p>	<p>・用途だけでなく性能も同等以上であれば相当品を使用できます。ただし、他の設備等の設計に影響がある場合、使用できません。</p>
3	<p>●設置場所</p> <p>① 施設見学をさせていただき、クラブハウスの屋根への設置が可能である場合は、設置場所を変更しても良いか 何故ならば、施工費の減額とPVケーブルの電圧降下の減少による効率化に繋がる。またクラブハウスの遮熱効果にも繋がり、室内の消費電力の削減に繋がる</p> <p>② 図面E-9を見ると、軒先からの離隔があまりないように見えますが、規定の離隔距離は確保されておりますか。</p> <p>③ また軒先からどのくらい離隔距離があるか教えてください</p>	<p>・設置場所は変更できません。</p> <p>・メーカー規定値は確保されています。</p> <p>・図面の通りです。</p>

	<p>●設置方法</p> <p>① 図面 E-9 に施工法が「YG アンカー施工」とあります。その施工法を選んだ理由を教えてください</p> <p>② 「YG アンカー施工」は瓦に穴をあける施工方法で、穴をあけるということは雨漏りのリスクもあります。施工法を「金属瓦方式」「支持金具方式」に変更しても宜しいでしょうか ※施設見学を実施した後での検討が前提となります</p> <p>●遠隔監視装置</p> <p>① 無線通信：LTE 無線通信の契約は 10 年間で宜しいでしょうか</p>	<p>・建物の屋根構造及び風圧等に対しての安全を考慮してメーカー推奨の工法としました。</p> <p>・「YG アンカー施工」と同等の取付強度及び風圧等も考慮した安全な工法をご提案ください。</p> <p>・その通りです。</p>
4	<p>下記の通り優先順位が示されているがプロポーザル公告には設計書他が資料として発布されているが設計書並びに実施要領・仕様書の順位が示されておりません、優先順位をご教示下さい。</p> <p>II.工 事 仕 様</p> <p>1.共 通 仕 様</p> <p>適用図書及び書類は、下記によるもののほか関係法令、規則、各地方条例に準拠し、係員の指示のもとに施工する。</p> <p>(A) 電気設備工事設計図</p> <p>(B) 本特記仕様書</p> <p>(C) 国土交通省大臣官房庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書 電気設備工事編〈令和4年度版〉</p> <p>改修工事は 国土交通省大臣官房庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書 電気設備工事編〈令和4年度版〉</p> <p>(D) 国土交通省大臣官房庁営繕部設備・環境課監修 公共建築設備工事標準図 電気設備工事編〈令和4年度版〉</p> <p>(E) 質疑応答書(現場説明を含む。)</p> <p>尚、優先順位は (E) → (B) → (A) → (C) → (D) とする。</p>	<p>・順位が示されていないことによって、事業実施に影響が予想される場合は、その都度協議をお願いします。</p>